

ご 通 知

2018年6月23日(土)に、日本被害者学会第29回学術大会を、東洋学園大学(本郷キャンパス 東京都文京区本郷1-26-3)において、下記の通り開催いたしますので、ご参加ください。

日 本 被 害 者 学 会

受 付 (8:50~)

I 開会の辞 (9:30~9:40)

II 個別報告 (9:40~12:10) (司会) 河合 幹雄 氏 柴田 守 氏

1 「性的被害を受けた男性の問題と支援」

神奈川工科大学 多田 庶弘 氏

2 「性犯罪被害者精神鑑定の実態—東京地方検察庁管内の事例調査から」

武蔵野大学大学院 山本このみ 氏

武蔵野大学 小西 聖子 氏

3 「地方公共団体における犯罪被害者等支援

—とくに基礎自治体と広域自治体の役割分担と連携について」

大正大学 尾崎万帆子 氏

4 「台湾における没収制度の運用による被害者支援」

慶應義塾大学 呉 柏蒼 氏

5 「犯罪被害者庁を中心とした北欧の犯罪被害者支援」

獨協大学・弁護士 齋藤 実 氏

昼 食 (12:10~13:20)

III 総 会 (13:20~13:30)

IV 基調講演 (13:40~14:40)

「犯罪被害者と『修復的司法』(Restorative Justice) —理論と実証」

東洋大学名誉教授 細井 洋子 氏

V シンポジウム (14 : 55~17 : 40)

「関係性からみた犯罪被害—実証研究からのアプローチ」

オーガナイザー 国士舘大学 辰野 文理 氏

- 1 「性暴力被害者のメンタルヘルスに加害者との関係性が与える影響」
武蔵野大学 中島 聡美 氏
- 2 「被害者・加害者の関係性が刑事司法におよぼす影響：被害者・遺族調査にもとづいて」
東京大学 白岩 祐子 氏
- 3 「DV の被害化に影響する親密関係でのバイアスのはたらき」
広島大学 相馬 敏彦 氏
- 4 「関係性が被害者の意思決定に与える影響—通報と援助要請を中心に—」
科学警察研究所 島田 貴仁 氏

VI 閉会の辞 (17 : 40~17 : 50)

懇親会 (18 : 15~20 : 15)

-
- ◇ **出欠のお返事**は、5月23日(水)までに、同封の「出欠返信用はがき」にて、お願いいたします。
 - ◇ **会場**までの交通手段につきましては、同封のアクセスマップをご覧ください。
 - ◇ **宿泊**は、各自ご手配ください。
 - ◇ **受付**は、午前8:50から開始する予定です。レジュメ集は、大会当日に配布いたします。
 - ◇ **昼食**は、各自でおとりください。当日はオープンキャンパス開催日のため、キャンパス内の食堂は利用できません。会場周辺には、水道橋駅・後樂園駅方面や本郷三丁目駅方面にいくつか飲食店がございます。もしよろしければ、会場付近にある商店街の地図もご参照ください (<http://www.ba.tyg.jp/hongo/index.html>)。
 - ◇ 大会終了後、1号館5階の東学食堂にて**懇親会**を開催いたします。会費は4,000円です。同封の「出欠返信用はがき」でご予約の上、当日、懇親会受付で会費をお支払いください。
 - ◇ **年会費の納入**につきましては、**同封の振り込み用紙での事前納入にご協力ください**。年会費は6,000円です。本通知発送時点における直近5年度の年会費の納入状況につきましては、封筒の宛名の下に記載の印「◎・○・未・／」をご確認ください（「◎」は振込みで納入済み、「○」は学術大会時に現金で納入済み、「未」は未納、「／」は未加入であることを示しています。これより以前の納入状況等は、事務局にお問い合わせください）。
 - ◇ その他、ご不明な点は、封筒に記載の日本被害者学会事務局までお問い合わせください。